## 令和7年度認定産業医研修・産業保健セミナー開催予定表

群馬産業保健総合支援センター

# < 認定産業医研修 > 定員:40名

番号	開催日時	テーマ・内容	講師	単位	開催場所
D-21	11月5日(水) 14:00~16:00	『産業保健における生成AIの活用』 近年注目を集めている「生成AI(人工知能)」は、産業保健の現場においても新たな可能性を切り開く技術として期待されています。しかし、「AIは難しそう」「自分には使いこなせないのでは」と感じている方も多いのではないでしょうか。 本研修会では、AIの利用が初めての方、あるいはAIについてほとんど知らない方(AI初学者)を対象に、生成AIとは何か、その基本的な仕組みをやさしく解説します。 専門的な知識は一切不要で、わかりやすい言葉でご説明しますので、安心してご参加いただけます。 また、実際の産業保健業務で生成AIをどのように活用できるのかを、健康相談支援、報告書の作成、従業員への情報提供、文献・資料の要約など、具体的な事例を交えて紹介します。これからの業務に役立つ実践的なヒントが満載です。生成AIの基礎から実務応用までを学ぶ最初の一歩として、ぜひご参加ください。 皆様のご来場を心よりお待ちしております。 ※本研修会は聴講形式で、パソコンの特参は不要です。 (上記文章もAIで作成しました。)	産業医学担当 内田満夫相談員	生涯 専門 2	群馬県 市町村会館 501研修室
D-22	11月6日(木) 13:30~16:00	『 群馬職域メンタルヘルス交流会 ストレスチェック制度の現状と課題~10年目を迎えて~ 』 (更新) 「群馬職域メンタルヘルス交流会」は、職域メンタルヘルスに関係する専門職間の交流を促進させると共に、職域メンタルヘルスに関する正しい知識の普及を図り、もって職域メンタルヘルス対策の向上を図ることを目的としております。 メンタルヘルスに関係する方、関心のある方はご参加ください。	群馬職域メンタル ヘルス交流会 会長 清宮和之氏	生涯 更新 2.5	群馬県 市町村会館 大研修室
D-23	11月12日(水) 14:00~16:00	『群馬県におけるリワークプログラムと職業センターの復職支援について』 メンタルヘルス不調者の職場復帰に際しては試し出勤制度を設けることが「心の健康問題により休業した労働者の職場復帰支援の手引き」に示されているが、実際企業において対応することは困難です。 本研修では群馬県内におけるリワークへの取組と障害者職業センターで行っている復職支援について事例を含めお話します。 ※会場をお間違えの無いようご注意ください。	群馬障害者 職業センター 障害者職業 カウンセラー 石井正博氏	生涯 専門 2	群馬障害者 職業センター (前橋市天川 大島町130-1 ハローワーク まえばし3階) ※会場注意
D-24		『長時間労働者、高ストレス者の面接指導の進め方について』 医師による面接指導を適切に行い労働者の健康状況を把握し、医師の意見に基づいた必要な措置を講じることは大変重要です。 また、長時間労働者および高ストレス者に対する医師による面接指導を行うことが労働安全衛生法で義務づけられていますが、面接指導は一律な手順があるとはいえず、精神医学的な問題も含み、実施に困難を感じられる先生方も少なくないと思われます。 本研修では、面接指導のコツをつかんでいただけるよう、手順と要点についてお話いたします。 ※10/9開催のセミナーと同内容となります。	産業医学担当 藤田晴康相談員	生涯 専門 2	群馬県 市町村会館 501研修室
D-25	11月20日(木) 14:00~16:00	『職域における発達障害 ~大人の発達障害をどう考えたらよいか~』 近年、大人になってから発覚する「大人の発達障害」が注目されています。 職場において上司や部下が発達障害を抱えている場合、話がかみ合わない、仕事の効率が悪い、単純ミスが多い等で仕事に支障を生じてはいないでしょうか? 発達障害は障害といっても、特性をよく理解し、配慮することで、すぐれたパフォーマンスを発揮することもあります。 本研修では、発達障害の特徴や治療、対処法(付き合い方)についてお話しします。	メンタルヘルス担当 竹内一夫相談員	生涯 専門 2	群馬県 市町村会館 502研修室

D-26	11月27日(木) 14:00~16:00	『歯科特殊健診に関する現状とこれからについて』 特定の有害物質を取り扱う労働者に対して、6ヶ月以内ごとに1回、 定期的に歯科特殊健康診断を実施することが義務付けられていま す。 また、令和4年10月からは、常時雇用する労働者の人数にかかわら ず全ての事業場に報告が義務付けられました。 本研修では、歯科特殊健診に関する現状とこれからについてお話 しします。	産業医学担当 山口達雄相談員	生涯 専門 2	群馬県 市町村会館 502研修室
D-27	12月15日(月)	『糖尿病の予防と治療』 日本の成人のうち、約5人に1人が糖尿病または糖尿病予備軍ともいわれております。 糖尿病による自覚症状が出るのは、高血糖になってからで、体の異常を感じた時には病状が進行していることがあり、重症化するとさまざまな合併症を引き起こす恐れもあります。 また、糖尿病は完治させることが難しく、一度発症してしまうと、その後も定期的な通院・治療を続けなければなりません。 本研修では、糖尿病の予防や最新の知見・治療についてお話しいたします。	群馬大学大学院 医学系研究科 内分泌代謝内科学分野 教授 山田英二郎氏	生涯 専門 2	群馬県 市町村会館 501研修室
D-28	12月17日(水) 14:00~16:00	『働く人の依存症~対応法を考える~』 「依存症」とは特定の何かに心を奪われ「やめたくてもやめられない」状態になることです。 人が「依存」する対象は様々ですが、代表的なものに、アルコール・薬物・ギャンブル等があり、このような特定の物や行為・過程に対して「やめたくてもやめられない」「ほどほどにできない」状態を言います。 本研修では、「依存症」の種類と分類、問題点と対処法等についてお話します。	カウンセリング・ 保健指導担当 鈴木浄美相談員	生涯 専門 2	群馬県 市町村会館 501研修室
D-29	12月18日(木) 14:00~16:00	『職場復帰プログラムについて』 休職後の職場復帰は事業者や労働者とその家族にとって極めて重要な課題ですが、職場復帰が上手くいかず、再び体調を崩されてしまうケースも少なくありません。 本研修では、職場復帰プログラムについて解説すると共に、休職から職場復帰をおこなうまでの注意すべきポイント等について、カウンセラーの立場からお話しいたします。	カウンセリング担当 菊池智子相談員	生涯 専門 2	群馬県 市町村会館 501研修室
D-30	1月14日(水) 14:00~16:00	『産業保健における生成AIの活用』 近年注目を集めている「生成AI(人工知能)」は、産業保健の現場においても新たな可能性を切り開く技術として期待されています。しかし、「AIは難しそう」「自分には使いこなせないのでは」と感じている方も多いのではないでしょうか。 本研修会では、AIの利用が初めての方、あるいはAIについてほとんど知らない方(AI初学者)を対象に、生成AIとは何か、その基本的な仕組みをやさしく解説します。 専門的な知識は一切不要で、わかりやすい言葉でご説明しますので、安心してご参加いただけます。 また、実際の産業保健業務で生成AIをどのように活用できるのかを、健康相談支援、報告書の作成、従業員への情報提供、文献・資料の要約など、具体的な事例を交えて紹介します。これからの業務に役立つ実践的なヒントが満載です。生成AIの基礎から実務応用までを学ぶ最初の一歩として、ぜひご参加ください。皆様のご来場を心よりお待ちしております。 ※本研修会は聴講形式で、パソコンの持参は不要です。 (上記文章もAIで作成しました。) ※11/5開催のセミナーと同内容となります。	産業医学担当 内田満夫相談員	生涯 男 2	群馬県 市町村会館 502研修室
D-31	1月16日(金) 14:00~16:00	『職場巡視と巡視結果の検討』( <u>実地研修</u> ) 労働衛生管理を行っていく上で職場の作業環境の状態や作業方法等を把握することは重要です。そのために職場巡視を行うことが必要となります。 本研修では、企業様のご協力により、実際に職場巡視を行い、巡視後、その結果について担当者を交え改善事項や対策等について検討したいと思います。 ※時間厳守でお願いいたします。 遅れた場合、巡視に参加できない場合もございます。 ※参加者名簿を受入れ先に提出します。 ※同業他社の方につきましては、参加をお断りする場合もございます。	群馬産業保健 総合支援センター 鈴木淳副所長	生涯 実地 2	白十字株式会社 群馬第一工場

D-32	1月22日(木) 14:00~16:00	『仕事と育児の両立のための支援 ~周産期メンタルヘルス、パパママ産後うつ、育児休業に ついて~』 妊娠・出産は人生において大きなライフイベントです。妊娠・出産を 経て職場復帰する労働者に対しては、産業医をはじめとする事業場 内支援者による支援が重要となります。 男性の育児休業取得の促進がされる現在、男性の育児休業取得 や男性が育児・家事に携わる機会が増えており、育児休業を取得し た男性はおよそ30%です。しかし、取得後に職場で気まずいと感じた 男性はおよそ40%、男性の産後うつの割合はおよそ1割となります。 女性だけでなく、男性においても支援が必要となりますが、産前産後 の男性を支援する保健医療の仕組みはほとんどないのが現状です。 本研修では、妊娠・出産におけるメンタルヘルスや育児休業制度等 についての知識を事業場内での支援に役立てることを目的とします。	保健指導担当 新井陽子相談員	生涯 専門 2	群馬県 市町村会館 501研修室
D-33	1月28日(水) 14:00~16:00	『職場巡視と巡視結果の検討』( <u>実地研修</u> ) 労働衛生管理を行っていく上で職場の作業環境の状態や作業方法等を把握することは重要です。そのために職場巡視を行うことが必要となります。 本研修では、企業様のご協力により、実際に職場巡視を行い、巡視後、その結果について担当者を交え改善事項や対策等について検討したいと思います。 ※時間厳守でお願いいたします。 遅れた場合、巡視に参加できない場合もございます。 ※参加者名簿を受入れ先に提出します。 ※同業他社の方につきましては、参加をお断りする場合もございます。	群馬産業保健 総合支援センター 鈴木淳副所長	生涯 実地 2	株式会社ミツバ 新里工場
D-34	1月29日(木) 14:00~16:00	『メンタルヘルス対策』 職場におけるメンタルヘルス対策は、企業にとって重要な取組みとなっています。 本研修では、メンタルヘルス対策において必要な知識を学び、合わせて、メンタルヘルス対策や防止(予防)措置を講じ対応していけばいいかについて考えたいと思います。	カウンセリング担当 菊池智子相談員	生涯 専門 2	群馬県 市町村会館 501研修室

## <産業保健セミナー>

番号	開催日時	テーマ・内容	講師	人数	開催場所
S-22	11月5日(水) 14:00~16:00	『産業保健における生成AIの活用』 近年注目を集めている「生成AI(人工知能)」は、産業保健の現場においても新たな可能性を切り開く技術として期待されています。しかし、「AIは難しそう」「自分には使いこなせないのでは」と感じている方も多いのではないでしょうか。 本研修会では、AIの利用が初めての方、あるいはAIについてほとんど知らない方(AI初学者)を対象に、生成AIとは何か、その基本的な仕組みをやさしく解説します。 専門的な知識は一切不要で、わかりやすい言葉でご説明しますので、安心してご参加いただけます。 また、実際の産業保健業務で生成AIをどのように活用できるのかを、健康相談支援、報告書の作成、従業員への情報提供、文献・資料の要約など、具体的な事例を交えて紹介します。これからの業務に役立つ実践的なヒントが満載です。生成AIの基礎から実務応用までを学ぶ最初の一歩として、ぜひご参加ください。 皆様のご来場を心よりお待ちしております。 ※本研修会は聴講形式で、パソコンの特参は不要です。 (上記文章もAIで作成しました。)	産業医学担当 内田満夫相談員	10名	群馬県 市町村会館 501研修室
S-23	11月6日(木) 13:30~16:00	『群馬職域メンタルヘルス交流会ストレスチェック制度の現状と課題~10年目を迎えて~』「群馬職域メンタルヘルス交流会」は、職域メンタルヘルスに関係する専門職間の交流を促進させると共に、職域メンタルヘルスに関する正しい知識の普及を図り、もって職域メンタルヘルス対策の向上を図ることを目的としております。メンタルヘルスに関係する方、関心のある方はご参加ください。 オンライン(Web)での参加をご希望の方は、お申込みフォーム下部の「質問・相談・要望・リクエスト」欄に「Web参加希望」と必ず記載しお申込みください。 Web参加にはZOOMが利用できる環境が必要になります。研修の1週間前に配信URL等を記載したメールを送信致しますので、メールのご確認をお願い致します。メールが届かない場合は、ご連絡ください。	群馬職域メンタル ヘルス交流会 会長 清宮和之氏	50名	群馬県 市町村会館 大研修室
S-24	11月12日(水) 14:00~16:00	『群馬県におけるリワークプログラムと職業センターの復職支援について』 メンタルヘルス不調者の職場復帰に際しては試し出勤制度を設けることが「心の健康問題により休業した労働者の職場復帰支援の手引き」に示されているが、実際企業において対応することは困難です。 本研修では群馬県内におけるリワークへの取組と障害者職業センターで行っている復職支援について事例を含めお話します。 ※会場をお間違えの無いようご注意ください。	群馬障害者 職業センター 障害者職業 カウンセラー 石井正博氏	10名	群馬障害者 職業センター (前橋市天川 大島町130-1 ハローワーク まえばし3階) ※会場注意
S-25		『長時間労働者、高ストレス者の面接指導の進め方について』 医師による面接指導を適切に行い労働者の健康状況を把握し、医師の意見に基づいた必要な措置を講じることは大変重要です。 また、長時間労働者および高ストレス者に対する医師による面接指導を行うことが労働安全衛生法で義務づけられていますが、面接指導は一律な手順があるとはいえず、精神医学的な問題も含み、実施に困難を感じられる先生方も少なくないと思われます。 本研修では、面接指導のコツをつかんでいただけるよう、手順と要点についてお話いたします。 ※10/9開催のセミナーと同内容となります。	産業医学担当 藤田晴康相談員	10名	群馬県 市町村会館 501研修室

S-26	11月20日(木) 14:00~16:00	『職域における発達障害 〜大人の発達障害をどう考えたらよいか〜』 近年、大人になってから発覚する「大人の発達障害」が注目されています。 職場において上司や部下が発達障害を抱えている場合、話がかみ合わない、仕事の効率が悪い、単純ミスが多い等で仕事に支障を生じてはいないでしょうか? 発達障害は障害といっても、特性をよく理解し、配慮することで、すぐれたパフォーマンスを発揮することもあります。 本研修では、発達障害の特徴や治療、対処法(付き合い方)についてお話しします。	メンタルヘルス担当 竹内一夫相談員	10名	群馬県 市町村会館 502研修室
S-27	11月27日(木) 14:00~16:00	『歯科特殊健診に関する現状とこれからについて』 特定の有害物質を取り扱う労働者に対して、6ヶ月以内ごとに1回、 定期的に歯科特殊健康診断を実施することが義務付けられていま す。 また、令和4年10月からは、常時雇用する労働者の人数にかかわら ず全ての事業場に報告が義務付けられました。 本研修では、歯科特殊健診に関する現状とこれからについてお話 しします。	産業医学担当 山口達雄相談員	10名	群馬県 市町村会館 502研修室
S-28	12月15日(月)	『糖尿病の予防と治療』 日本の成人のうち、約5人に1人が糖尿病または糖尿病予備軍ともいわれております。 糖尿病による自覚症状が出るのは、高血糖になってからで、体の異常を感じた時には病状が進行していることがあり、重症化するとさまざまな合併症を引き起こす恐れもあります。 また、糖尿病は完治させることが難しく、一度発症してしまうと、その後も定期的な通院・治療を続けなければなりません。 本研修では、糖尿病の予防や最新の知見・治療についてお話しいたします。	群馬大学大学院 医学系研究科 内分泌代謝内科学分野 教授 山田英二郎氏	10名	群馬県 市町村会館 501研修室
S-29	12月17日(水) 14:00~16:00	『働く人の依存症~対応法を考える~』 「依存症」とは特定の何かに心を奪われ「やめたくてもやめられない」状態になることです。 人が「依存」する対象は様々ですが、代表的なものに、アルコール・薬物・ギャンブル等があり、このような特定の物や行為・過程に対して「やめたくてもやめられない」「ほどほどにできない」状態を言います。 本研修では、「依存症」の種類と分類、問題点と対処法等についてお話します。	カウンセリング・ 保健指導担当 鈴木浄美相談員	10名	群馬県 市町村会館 501研修室
S-30	12月18日(木) 14:00~16:00	『職場復帰プログラムについて』 休職後の職場復帰は事業者や労働者とその家族にとって極めて重要な課題ですが、職場復帰が上手くいかず、再び体調を崩されてしまうケースも少なくありません。 本研修では、職場復帰プログラムについて解説すると共に、休職から職場復帰をおこなうまでの注意すべきポイント等について、カウンセラーの立場からお話しいたします。	カウンセリング担当 菊池智子相談員	10名	群馬県 市町村会館 501研修室
S-31	1月14日(水) 14:00~16:00	『産業保健における生成AIの活用』 近年注目を集めている「生成AI(人工知能)」は、産業保健の現場においても新たな可能性を切り開く技術として期待されています。しかし、「AIは難しそう」「自分には使いこなせないのでは」と感じている方も多いのではないでしょうか。 本研修会では、AIの利用が初めての方、あるいはAIについてほとんど知らない方(AI初学者)を対象に、生成AIとは何か、その基本的な仕組みをやさしく解説します。 専門的な知識は一切不要で、わかりやすい言葉でご説明しますので、安心してご参加いただけます。 また、実際の産業保健業務で生成AIをどのように活用できるのかを、健康相談支援、報告書の作成、従業員への情報提供、文献・資料の要約など、具体的な事例を交えて紹介します。これからの業務に役立つ実践的なヒントが満載です。生成AIの基礎から実務応用までを学ぶ最初の一歩として、ぜひご参加ください。皆様のご来場を心よりお待ちしております。 ※本研修会は聴講形式で、パソコンの持参は不要です。 (上記文章もAIで作成しました。) ※11/5開催のセミナーと同内容となります。	産業医学担当 内田満夫相談員	10名	群馬県 市町村会館 502研修室

S-32	1月16日(金) 14:00~16:00	『職場巡視と巡視結果の検討』( <u>実地研修</u> ) 労働衛生管理を行っていく上で職場の作業環境の状態や作業方法等を把握することは重要です。そのために職場巡視を行うことが必要となります。 本研修では、企業様のご協力により、実際に職場巡視を行い、巡視後、その結果について担当者を交え改善事項や対策等について検討したいと思います。 ※時間厳守でお願いいたします。 遅れた場合、巡視に参加できない場合もございます。 ※参加者名簿を受入れ先に提出します。	群馬産業保健 総合支援センター 鈴木淳副所長	5名	白十字株式会社 群馬第一工場
S-33	1月22日(木) 14:00~16:00	※同業他社の方につきましては、参加をお断りする場合 もございます。  『仕事と育児の両立のための支援 ~周産期メンタルへルス、パパママ産後うつ、育児休業に ついて~』 妊娠・出産は人生において大きなライフイベントです。妊娠・出産を 経て職場復帰する労働者に対しては、産業医をはじめとする事業場 内支援者による支援が重要となります。 男性の育児休業取得の促進がされる現在、男性の育児休業取得 や男性が育児・家事に携わる機会が増えており、育児休業を取得し た男性はおよそ30%です。しかし、取得後に職場で気まずいと感じた 男性はおよそ40%、男性の産後うつの割合はおよそ1割となります。 女性だけでなく、男性においても支援が必要となりますが、産前産後 の男性を支援する保健医療の仕組みはほとんどないのが現状です。 本研修では、妊娠・出産におけるメンタルヘルスや育児休業制度等 についての知識を事業場内での支援に役立てることを目的とします。	保健指導担当新井陽子相談員	10名	群馬県 市町村会館 501研修室
S-34	1月28日(水) 14:00~16:00	『職場巡視と巡視結果の検討』(実地研修) 労働衛生管理を行っていく上で職場の作業環境の状態や作業方法等を把握することは重要です。そのために職場巡視を行うことが必要となります。 本研修では、企業様のご協力により、実際に職場巡視を行い、巡視後、その結果について担当者を交え改善事項や対策等について検討したいと思います。 ※時間厳守でお願いいたします。 遅れた場合、巡視に参加できない場合もございます。 ※参加者名簿を受入れ先に提出します。 「業他社の方につきましては、参加をお断りする場合もございます。	群馬産業保健 総合支援センター 鈴木淳副所長	5名	株式会社ミツバ新里工場
S-35		『メンタルヘルス対策』 職場におけるメンタルヘルス対策は、企業にとって重要な取組みとなっています。 本研修では、メンタルヘルス対策において必要な知識を学び、合わせて、メンタルヘルス対策や防止(予防)措置を講じ対応していけばいいかについて考えたいと思います。	カウンセリング担当 菊池智子相談員	10名	群馬県 市町村会館 501研修室

#### <開催場所・駐車場のご案内>

- ①群馬メディカルセンター: 前橋市千代田町1-7-4(027-233-0026) 駐車場はありません。お近くの有料駐車場をご利用下さい。
- ②群馬県市町村会館:前橋市元総社町335-8 無料の駐車場があります。

#### <申し込み方法>

参加は無料です。

全ての研修にどの職種の方もご参加いただけます。

必ず事前のお申し込みをお願い致します。

お電話でのお申し込みは受け付けておりません。

【ホームページよりお申し込みの場合】

当センターホームページの「研修・セミナー」からお申し込み下さい。

#### 【FAXにてお申し込みの場合】

「認定産業医研修・産業保健セミナー参加申込書」に必要事項をご記入の上お申し込み下さい。 申し込み受付後、2~3日で受付番号を記入し、返送致します。返送が無い場合にはご連絡下さい。 (宛先)群馬産業保健総合支援センター

FAX:027-233-9966

- ・申し込み受付後、2~3日で受付番号を記入し、返送致します。返送が無い場合にはご連絡下さい。
- ・定員に達した場合は、ご連絡致します。
- ・電話番号は、こちらからご連絡をする場合がありますので、必ず連絡が取れる電話番号のご記入をお願い致します。

#### ↓太枠内のみを記入し、※印の欄は記入しないで下さい。

### 認定産業医研修・産業保健セミナー参加申込書

申込日: 年 月 日

※受付日: 年 月 日

必ず全項目のご記入をお願い致します。

(未記入にならない様にお願い致します)

該当しない項目は「無し」とご記入ください。

氏名	
ふりがな	
生年月日	西暦 年 月 日
性別	男・女
医籍登録番号	
勤務先名等	
勤務先住所	<del>-</del>
電話番号	
FAX番号	
メールアドレス	
職種 (○をつけて下さい)	事業主・産業医・保健師・看護師・衛生管理者・労務管理担当者・労働者・その他()

開催日		テーマ	※受付番号
月	日		*
月	日		*
月	日		*
月	田		*
月	日		*